

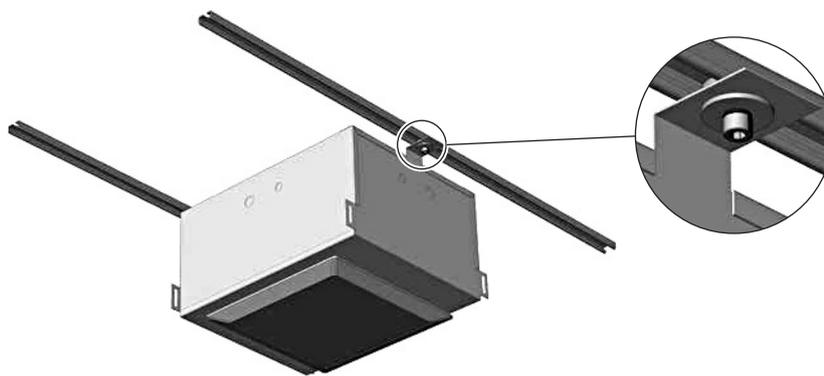
クイックスタートガイド

CMS1201SW バック缶インストールガイド

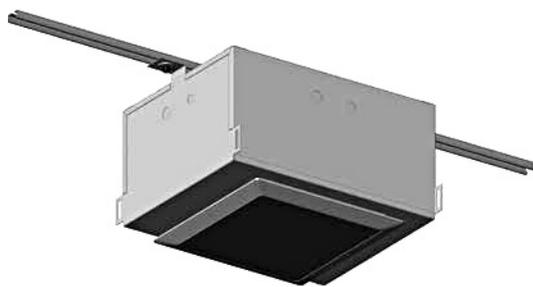
カスタム設計された粉体塗装スチールバック缶は、考えられるすべての設置の可能性に対応するように設計されているため、CMS1201SW は非常に用途が広がっています。パーティクルボードで内部を湿らせ、背面を追加することで、並外れた低周波性能を実現できます。

Unistrut ルーフレールシステムを使用して取り付け

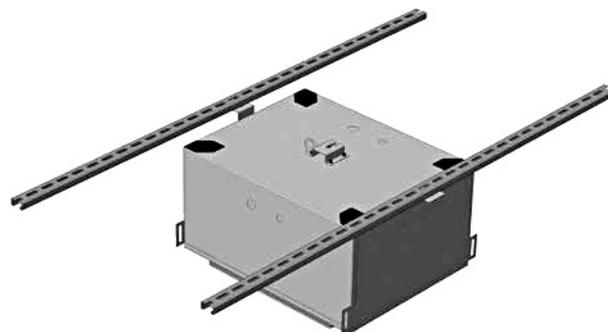
スチール製の取り付けラグにより、さまざまな構成で、直接または 2 番目の接頭辞付きクロスストラットを介して Unistrut ルーフレールシステムに取り付けることができます。



固定点のネジは、負荷を分散させるために大きなシリーズワッシャーを使用する必要があります。



単一の柵に取り付けられるスピーカー

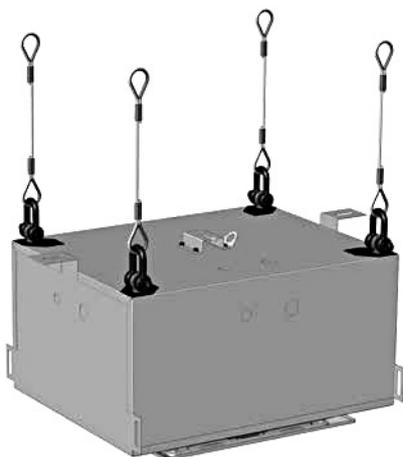


レール間に取り付け可能

アイボルトを使用した飛行

警告: 飛行に関する法的要件は国によって異なるため、製品を設置する前に、最寄りの安全基準局にご相談ください。また、作業を開始する前に、法律や細則を十分に確認することをお勧めします。

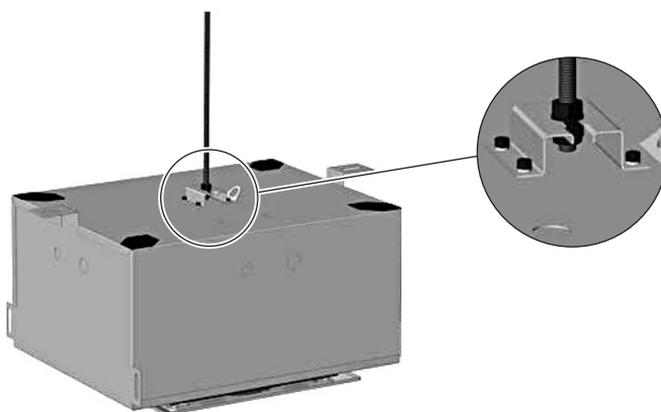
デバイスは、4つの上部に取り付けられたアイボルトを介して吊るすこともできます。背面缶の背面には、M10と3/8UNCネジ付きアイボルトの両方の取り付けポイントがあります。



スクリーロッドを使用した飛行

この設計は、M10または3/8UNCねじ込みロッドを介したシングルポイント中央吊り下げにも対応しています。背面缶の上部にあるスロット付き取り付けサドルのおかげで、簡単にできます。必要に応じて、安全ワイヤーをM10フライングポイントのいずれかに取り付けることができます。

バック缶をネジ付きロッドサポートに取り付けるには、最初にロッドに50mm(2")のナットを取り付け、次に2つの平ワッシャー、次にロックナット(Nyloc®)を取り付けます。2つの平野の間のロッドにバック缶を引っ掛けます。ワッシャーナットがガイドスロットから外れると、上部のナットをロックして固定できます。



飛行システムの一部として製品を操作すると、正しく取り付けられていないと、人が深刻な健康上のリスクにさらされたり、死亡する可能性があります。さらに、設置または飛行の前に、電氣的、機械的、および音響上の考慮事項について、資格のある認定された(地方、州、または国の当局による)担当者と話し合うようにしてください。

製品は、ユニットに付属の専用機器と元の部品およびコンポーネントを使用して、資格のある認定された担当者のみがセットアップおよび「飛行」するようにしてください。不足している部品やコンポーネントがある場合は、システムのセットアップを試みる前に販売店に連絡してください。

お住まいの国で適用される地域、州、およびその他の安全規制を必ず遵守してください。Music Tribeは、製品の不適切な使用、設置、または操作に起因するいかなる損害または人身傷害についても責任を負いません。システムが安全で安定した状態に保たれていることを確認するために、資格のある担当者が定期的にチェックを行う必要があります。製品が飛ばされる場所で、製品の下領域に人身売買がないことを確認してください。一般の人が立ち入りまたは使用できる場所で製品を飛ばさないでください。